

大志ある原石

義務教育学校 第8学年
第20号
令和元年10月3日発行
タイトル
8-C

私のちょっと昔の話より

8年A組担任

私には幼少期から長く続けた趣味であり特技があります。アルペンスキー。みなさんご存じでしょうか。アルペンスキーはスキー場の斜面にポール（旗門）と呼ばれるゲートが設置され、その制限されたコースをどれだけ速く滑ったのかで順位が競われます。私は親の影響でスキーに出会い、小学校1年生で競技スキーを始めるようになりました。趣味であり特技であると前述しましたが、小学校から高校までは大した成績は残しておらず、どちらかといえば「続けてきたからやっている」ものでした。

大学進学後も、これまで続けてきたからという理由でスキー部に所属をしました。この時の目標は、毎年3月に開催される大会で個人とチーム（団体）の両方で好成績を収めることでした。地元の福井には大学生レベルで練習できるチームがないこと、指導を仰げるコーチがいないこと、暖冬の影響で安定した積雪を他県に求める必要があることから、新潟県の妙高高原にある関温泉で、宿を経営しながらスキーのコーチをされている方に指導を仰いでいました。毎年12月末～1月上旬までの冬休み期間と2・3月の2ヶ月間は、お世話になっているコーチの宿で居候をさせてもらい、練習と宿の手伝いに明け暮れました。

5:30～	9:30	起床。宿泊客の朝食準備・後片付け。自分の朝食。 風呂掃除。館内の掃除機がけ。練習準備。
9:30～	11:30	午前練習。
11:30～	13:30	昼食準備・後片付け。自分の昼食。
13:30～	16:00	午後練習。
16:00～	20:00	宿の犬の散歩。夕食準備・後片付け。自分の夕食。
20:00～	23:30	ミーティング（練習の映像を見たり、情報交換）。チューンナップ。風呂。 勉強。就寝。

起床から就寝までのスケジュールはピッタリ詰まっていて、練習する時間は他の学生と比べると1時間半～2時間程度短いことが当たり前でした。練習に早く行きたいからと、風呂掃除や掃除機がけを粗相にすれば、「ちゃんとやったの？」と宿の人に指導を受けました。食事の買い出しに山の麓まで降りるときには、人手が必要なため練習をキャンセルすることもありました。宿泊者が多いときには仕事が増え、ミーティングができないこともありました。日本有数の豪雪地帯であるため、安定して屋根に積もっていく雪の雪下ろしを3日に1回のペースで行いました。雪でスタックしている車が合ったときには、ママさんダンプやスコップを手に救出に向かいました。

そもそも、競技で上を目指そうとする者が身を置く環境としては、満足いくものではありませんでしたが、この居候での時間は、競技者としても、一人の学生・人間としても成長をさせてくれた時でした。他の選手よりも限られた時間での練習は、私の練習に対する姿勢を変えていきます。

他の選手よりも少ない本数しか滑れないことから、一本一本の滑りの質を高めようとするようになりました。現状に満足せず、新たなことやこれまでやってこなかったことに果敢にチャレンジするようになりました。短時間でのミーティングから多くを得ようと、コーチに食欲に質問や情報交換をしたり、その日の滑りの映像をこれまで以上に真剣に見たりするようになりました。スキーに必要な体幹のトレーニングや足腰の強化と考へ、雪下ろしや雪解けなども積極的に行うようになりました。リフトに乗車しているときにも、上手な選手の滑りをあこがれの目で見ていただけでなく、そこから何かを学んだり盗んだりしようとするようになりました。他チームの上手な選手と一緒に練習するようにもなりました。

これまでは、うまくなれないこと、結果が出ないことを人や環境のせいにしてばかりだった私でしたが、自分自身の取り組み次第で物事は変わっていくのだと体感したときでした。また、プライドだけが先走り、自分の殻に閉じこもっていたところから、自分自身をさらけ出すこともできるようになっていきました。そして、これまで当たり前前にスキーをさせてもらっていたことが、いろんな人の支えがあるからなのだと気づき、居候先やコーチへの感謝、自由にやらせてくれている家族への感謝を結果で示したいと、さらに取り組みが加速し

ていきました。自分の手で目の前のことを動かして行く必要があるのだと、今、自分が頑張れる原動力になっています。

さて、8年生のみなさん、10月になり、中学校生活も早いもので折り返しです。先月は、体育祭に文化祭、教育実習、期末テスト、新人戦やコンクール前の練習の追い込みと、本当に多忙でしたが、そんな中随所にみなさんの頑張り、成長を見て取ることができました。そして、自分自身を、はたまた、自分たちをさらに磨いていきたいと、考えているのもよく伝わってきます。

「大変」とは「大きく変わること」、永廣副校長先生の言葉です。私は恥ずかしながら20歳にしてようやくその言葉の意味を感じ取りましたが、みなさんは14歳にして既に感じ取っているなあと思う人がほとんどです。これからますます本校で存在感を発揮していくことになるみなさん。10月の休みで一息つき、さあ、自分磨きの再開です。

燃え上がった体育祭！！

9月2日(月)3日(火)に第57回体育祭が行われました。8月26日から始まった準備期間中、体育祭実行委員は毎日のように遅くまで活動し、自分たちが納得できる形まで話し合い、とことんこだわっていきました。8年生の実行委員も学年種目を練りに練り、生徒も見る側も楽しめる競技になるよう苦心しました。

あいにくの雨で、体育祭は2日間の開催となりましたが、どの色も全力で取り組み、練習の成果を披露することができました。結果は、競技の部では黄組が、応援の部で青組が優勝となりました。







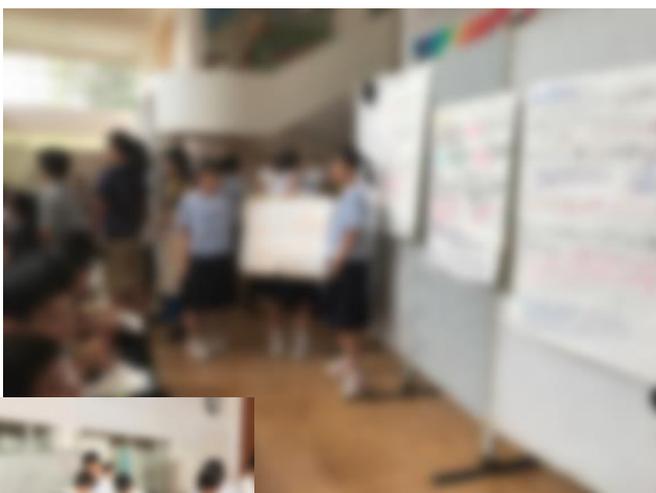


盛り上がった文化祭!

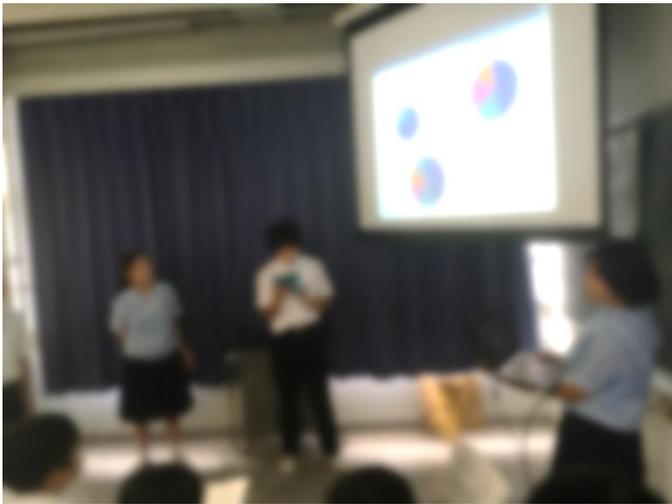
9月14日(土)15日(日)には文化祭が行われました。

8年生は学P探究テーマ「未来創作」のもと、自分たちで調査したり、学校外に出て体験学習やインタビュー学習を重ねたりしてきました。この文化祭では、これまでの探究の結果を、ポスターやパソコンを使ってのプレゼンなどの方法で発表しました。また、部門によっては、実際に体験活動を取り入れて、見てくださった方に、発表内容を体感してもらえ工夫をしました。

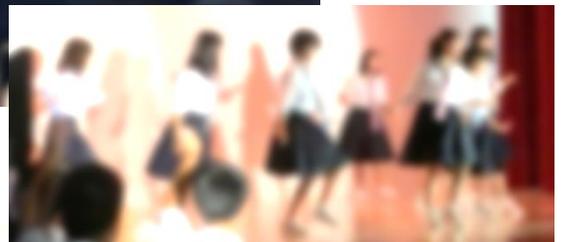
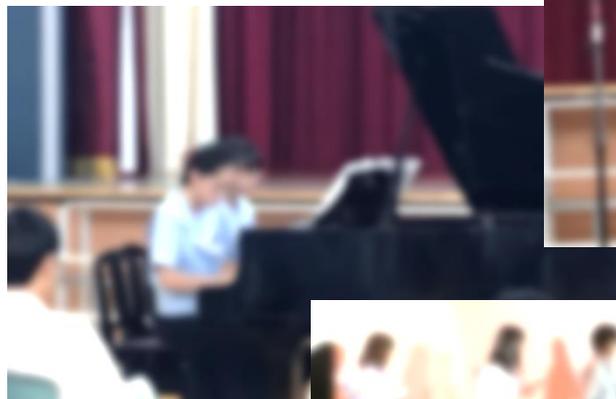
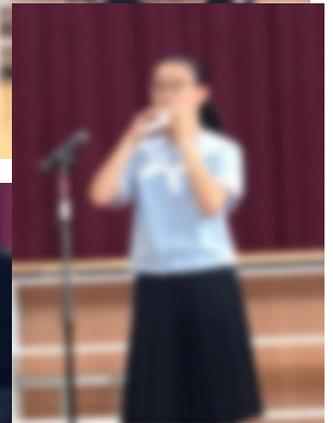
また、技術部や特ステ、シンガポール研修報告などでも、8年生が活躍している姿をみることができました。そして、FCCや合唱祭でも美しい演奏を披露し、附属の文化の風を感じる二日間となりました。





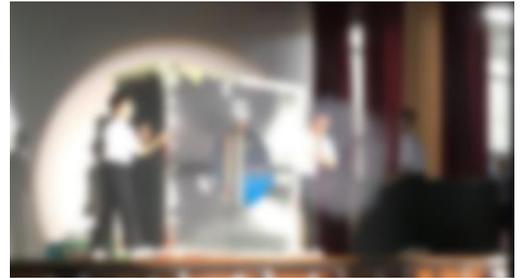


FCC



特ステ





シンガポール研修報告



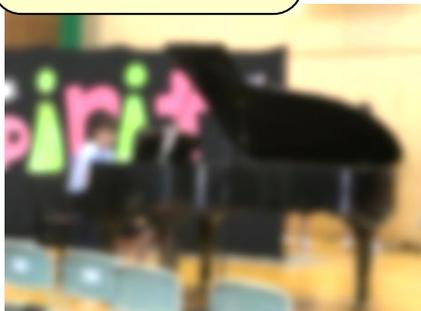
8年A組合唱

題名「プレゼント」

監督

指揮

伴奏



8年B組合唱

題名「YELL」

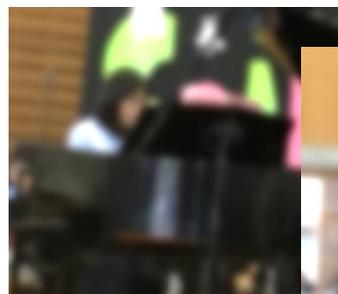
監督

指揮

伴奏



合唱祭



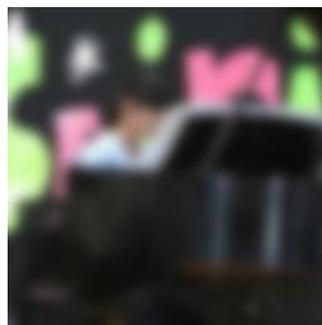
8年C組合唱

題名「結-ゆい-」

監督

指揮

伴奏



8年学うた

題名「大志ある原石」 監督

指揮 伴奏



8年合唱

題名「In Terra Pax」 監督

指揮 伴奏

文化祭・体育祭を振り返って

8年A組



8年生一人ひとりが行事を振り返りました。今後の学校生活につなげられるといいですね。

文化祭では9年生の演劇が心に残っています。すごいと思ったし、僕は人前に立つのが得意ではないから、演じることはできそうにないと思いました。来年はどの役になるのかな。

赤組はW3位だった。やっぱり勝負事だから負けたくはないし、勝ちたかった。来年は自分たちが最高学年になり、中学校生活で最後の体育祭だ。悔し涙ではなく、嬉し涙で終われるように一生懸命頑張りたい。

9年生の演劇を見て、来年の自分たちの演劇はどうなるのか楽しみになりました。最近、ケータイ小説なども出ているので、見ている人の楽しめる作品にしたいと思います。

文化祭実行委員として、当日までずっと会場準備で忙しかったが、特ステや演劇で文化祭が盛り上がっていたので良かった。合唱祭では、クラス合唱で指揮とずれたりしたが、学うたや学年合唱はこれまで以上に歌えたのでよかった。

僕は学P実行委員として全体部門だったので、部門の発表についてはあまり関わらなかった。部門発表が無事成功するのか心配だったけれど、様子をちらりと見たら、お客様が楽しそうに笑っていたので嬉しかったです。

僕は今回の合唱祭で自分の甘さに気付きました。合唱祭前の状態で、クラス合唱監督として、仕上がっていないことを感じていなかったのも、しっかり練習時間をとりませんでした。これからは客観的な視点を持ちたいです。

9年生の演劇はとてすばらしかったです。また学Pの発表がうまくいったので良かったです。特ステが一番楽しかったです。

特ステ、マジ半端ないって！かっこよすぎ。司会が楽しそうやなー。来年はやりたいなー。今年は去年よりも文化祭を楽しむことができた。特に総合司会の人たちがおもしろかった。大勢の前で、はずかしがらずにおもしろいことをするその姿はかっこいいと思った。来年は総合司会者になりたい。

僕は文化祭実行委員の仕事で、特ステの係をしました。特ステでは、マイクの調子が悪かったりしました。しかし、特ステの出演者も、観客も楽しんでくれたようなので良かったです。来年も楽しみたいです。

技術部の展示発表では、みなさんに技術部内のいろいろな発表に興味を持ってもらえたので、とても嬉しかったです。僕はこの部活をもっと面白くしていきたいと思う。そして、もっとたくさんの人に興味を持ってもらいたい。

今回の体育祭で、前からやりたかった応援団に入った。軽い気持ちで入ったが、振り付けを覚えるのに時間がかかったり、教えるのが大変だったりした。結局応援は最下位だったが、自分の中では一生思い出に残る体育祭になった。

文化祭もとても印象に残ったけれど、体育祭の応援がとても印象に残りました。練習の時は、正直あまり本気でやらなかったけれど、9年生が最後の体育祭だと思うと、本気でやり遂げたいと思いました。体育祭楽しかったです。

私は、今年の文化祭実行委員会で「テーマ・広報」になり、夏休みや放課後にテーマ幕を描いてきました。私自身は、間違えたところを修正する程度の仕事でしたが、達成感はしっかりありました。来年は別の部門をしたいと思います。

最初は、文美の活動の時、さぼってばかりでした。つまらないとずっと思っていたが、文化祭が近づくにつれ、準備にも熱が入り、最終的には、準備も当日も楽しく過ごすことができたので良かったです。

僕は今回あまり重大ではない役職（機械部門長・大空気砲責任者）に就いていたが、その仕事は苦勞を窮めていた。結局、最後に人に手伝ってもらって、準備を終了させた。このようなこともあって、今回の文化祭は良いイメージは残らなかったが、社会を知ることができたので、いい経験になった。

僕の学P史上、最高の1日となりました。今回実行委員という立場からフォロワーに替わ

り、自分のベストを尽くした学P発表。結果は上出来。これから、校外での発表も増えていくと思うので、チームとしてベストを尽くしていきたい。

私は今年も応援団に入りました。去年と比べてダンスは簡単だったけれど、みんなをまとめるのは、やっぱり難しかったです。来年は9年生になるので、山内先輩みたいに、赤組全体をまとめていけるようになりたいです。

2回目の文化祭を無事終えることができました。準備や発表をする中で、いろいろな人に支えられて行われているのだなあ実感しました。感謝せねば。来年も文実になって、仕事を計画したいです。

今年の体育祭は2日間におよびました。私たち体実は、1日目の失敗を繰り返さないように、下校してからも「キングダム」について考えていました。結果、楽しい体育祭になったと思います。みんな、ありがとう♡

昨年の文化祭よりもさらにレベルアップしたと感じた。学Pでは体験型を増やし、合唱の面では、声量、テンポ、リズムについて細かく調べて歌うことができた。まだまだ未熟な点もあるが、がんばっていききたい。

体育祭では応援合戦が心に残っている。赤組は3位だったものの、最後は精一杯踊ることができたと思う。来年は私たちが9年生となり、赤組をひっぱっていくことになるが、次は私たち赤組がW優勝する番だ！

私は、今回特ステに出て、TWICEとITZYの曲を踊りました。ここで初めて、仲間と一致団結することの難しさがわかりました。今後、他にも一致団結する場面があると思うので、その時はがんばりたいです。

私は文化祭の特ステで2曲踊りました。あまり人前で何かをすることは得意ではなかったけれど、練習をたくさんしたこともあり、成功させることができました。自分に自信を持てた良い文化祭になりました。

文化祭の学Pの発表の時に、7年生や9年生が聞きに来てくれていました。しかしあまり発表を聞いてもらえませんでした。私は、聞き手が聞いてくれるように、もっと発表の内容を工夫しなければならなかったなと思いました。

私は、技術部で、文化祭のしおりづくりを企画しました。前にも一度やったことがあり、大丈夫だと思っていましたが、うまくいかず、お客さんに迷惑をかけてしまいました。物事は事前確認が必要だと改めて感じました。

学年合唱監督を務めました。全員で創り上げることの難しさを、改めて痛感した合唱祭でした。来年は最高学年。附属の音楽文化を103人で受け継ぎ、私たちの色の文化を創っていかたいと思います。

私は、今回の体育祭に、応援団として参加しました。応援も競技も残念な結果に終わってしまったけれど、とても楽しかった体育祭でした。来年の体育祭は私たちにとって最後になるので、8Aのみんなと、今年以上に楽しい体育祭をつくりたいと思いました。

昨年同様、様々な事態が起きたが、ある程度の諦めをつけ冷静に対応することができた。結局時間の都合上身内のみの発表となったが、発表を聴く人から意見を貰えたので、利益はあったと思う。来年はこのようになりませんように。

文化祭では、学Pの発表が一番大変でした。自分たちの考えを、どうすればわかりやすく伝えられるのかを考えるのが難しく、これからの活動に生きてくる悩みでした。文化祭での発表を活かし、探究していきたいです。

私は2度目の体育祭実行委員を経験した。いかにみんなをやる気にさせるか、どうまとめて動かすか、とても考え悩んだが、結局どうすべきか結論が出なかった。だから来年は、この経験を生かしてやりたいと思う。

合唱祭では、学年合唱も学うたもクラス合唱も、ピアノと合わなかったり、真面目に歌っていない人がいたりしました。来年は全員が合唱祭って楽しい！と言えるように、周りの人をまきこんだりなど、自分にできることを探したいです。

学Pの発表では、お客さんが来なかったり、実験がうまく進まなかったりと、想定外のことが多かったです。次回ではもっと聞く人に興味を持ってもらえるような発表をしたいと思いました。

私は、今回のモザイクアートの原案を描かせていただいたり、美術委員としてそれをつくったりしました。当日完成したのを見ると、みんなでがんばったか いがあったなと思いました。来年がもう楽しみです。

今回の文化祭で学んだことは、人々を楽しませ、かつ来た人に得るものがあるようにするためにはどうすればいいか、ということです。その上で、「未来創作」と「ゆるスポーツ」がつけられるように、しっかりとこれから考えたいです。

文実として、今回の文化祭に向けて夏休みから活動していて、文化祭が成功したと思うので、良かったなと思います。学Pでも、文化部門でゆるスポーツの体験会を開き、大勢の人に楽しんでもらえたので、成功したと思います。

学Pの発表を去年よりはちゃんとできたと思う。けれど、伝えたいことが、聞いてくれた人たちに伝わったかというところが微妙です。もっと部門の他の人たちと関わりを持って、もっと良い発表にしていくべきだったと思います。

僕は、学Pについてとりあげます。今年の8年の学P発表は、去年と比べて、クオリティが結構上がりました。しかし、テーマとのつながりを問われるような部分があったので、学Pがレベルアップの時だと実感する文化祭でした。

僕はこの文化祭で、技術部としてステージ発表をしました。部長になってすぐに文化祭だったので、とても緊張していましたが、成功させることができました。みんなの協力が大事なんだと気付かせてくれた文化祭でした。

体育祭でも文化祭でも特に役職があるわけではなかったけれど、学Pでは、小部門長が実行委員で、ほとんど準備に来ることができませんでした。そこで、自分ともう1人が中心となって準備を進めることができ、何とか発表できて良かったです。

僕が体育祭で一番大変だったことは、踊りを覚えることでした。始めは覚えることができないと思っていました。練習では前の人の踊りを真似て、何となく踊りました。本番でも真似て踊りきれたので良かったです。

今年の文化祭では、チラシを作ったり配ったりしました。作るのにもまとめないといけなかったりして、大変でした。

僕は体実として体育祭に深く関わることができました。準備期間中は、あまり積極的に行動できなかったけれど、体育祭は無事成功できて良かったです。今後は体実で学んだことを生かして、日々の学校生活に役立てていきたいです。

僕は、文化祭を振り返って、当日モザイクアートを下ろすのに、あまり話を聞かされていなくて役に立ちませんでした。文化祭はとても楽しくて、とてもいい思い出になったと思います。

体育祭の応援を特にがんばりました。最初練習した時は全然わからなかったけれど、練習していくうちにできるようになり、楽しかった。本番は競技の部で1位だったけれど、応援は1位になれなかったのが、来年はなりたいです。

今年で2回目の文化祭だったけれど、とても楽しい文化祭でした。合唱祭では、今までで一番の合唱ができたと思います。学P発表では、今までやってきたことを、自分なりに発表することができました。

僕は、小学生の時からずっと応援のダンスを覚えるのが苦手で、全部覚えたことはありません。だから今年こそは覚えてやろうと、はりきって練習しました。その結果、無事覚えられました。嬉しかったです。

今年は、応援等練習する時間が短かったのにも関わらず、本番では皆が一丸となり、力を発揮できてよかったです。W優勝はできずとも、総合優勝をとれ、学年種目で1位になることができ、達成感を感じました。

僕は学Pの発表でクイズをしました。しかし時間の関係上、前半3つ、後半5つしかできませんでした。そして技術部では空気砲部門として、小空気砲を発射する人を呼ぶ係と、大空気砲を運ぶことをしました。今回はあまりよくなかったです。

体育祭のラストを飾るリレーに出ました。「やばい。バトンパスが…。」と思いながら加速していたら、いつの間にか抜かされていてショックでした。しかし最後の最後で、黄組団長が追い抜かして逆転1位。惚れました。

学Pの部門別発表を準備からしっかりできた。合唱は音程はちょっとハズレたかもしれないけれど、大きな声で歌えた。文実では司会の役割だったが、合同朝の会もしっかり進めることができた。演劇はどのクラスもおもしろかった。

たった1週間ほどのダンス・応援練習であれほどの成果が出たのはすごいと、自分でも感じます。実行委員では実況をさせていただき、よい経験となりました。種目はあまり出ていませんが楽しい体育祭でした。来年も期待です。

学Pでは、体験型にすることで聞く人の理解が深まっていくのが分かりました。体験のその先、自分達の考えや目標を伝えることがすごく難しいことを学びました。今回

この学びを次に生かしていきたいです。

体育祭の応援では、はじめは、振り付けなどが難しくて全然覚えられなかったけど、だんだん覚えられるようになってきて、本番では、ちゃんと黄組みんなで一丸となり応援をすることができました。来年は、W優勝したいです。

黄組は、W優勝することができなかったけど、応援合戦でも、競技でもみんなが一つにまとまった感じでとても楽しかったです。9年生が私達をひっぱってくれたように、来年自分達もみんなひっぱっていきたいです！

体調不良のせいで午前中は行けなかったけど、午後は、黄組のためにも応援や種目をがんばった。応援は2位だったけれど競技で1位になれてよかった。来年は、きっと黄組がW優勝します！

私はクラス合唱の監督を務めさせて頂きました。8Bのみんなはすぐに指示を聞いて動いてくれたので、スムーズに練習を行うことが出来ました。「YELL」を歌うことが出来て良かったです。ありがとうございます。

黄組は競技の部優勝、応援の部2位という結果でした。私は応援団として、応援という面から、黄組を引っ張っていったのかなと思います。この中学校生活2回目の体育祭は、私にとって最幸で忘れられない思い出です。

学Pの劇では、最初のものとは脚本が変わってしまい、ギリギリだったので、余裕を持って行動したいです。小部門ごとの発表では、iPadを見失ってしまったので、これからはきちんと管理していきたいです。

私は文化祭の合唱祭がとても心に残りました。限られた時間の中で、みんなで歌を創り上げることができて本当に嬉しかったです。クラス合唱の「YELL」と学うたの「大志ある原石」は特に心に残りました。

今年の体育祭はW優勝とれませんでした。8年生の競技は、すべて1位を取れたのでうれしかったです。来年も、9年生の競技全て1位を取って、応援も優勝して、W優勝を目指したいです！

今年の体育祭は、みんな一人一人が一生懸命に楽しく取り組んでいて、とても楽しかったです。競技の部の優勝は全員の努力のあかしだと思います。来年の私たちの代は絶対にW優勝したいです。

学年プロジェクトや特ステ、整美委員の発表など、今年の文化祭ではたくさん活動をしました。一番私が頑張って打ち込めたのは伴奏者として出た合唱祭です。今回、文化祭で何かに打ち込めるものがある大切さを学びました。

文化祭では、学P発表などがあり、他学年の学Pについて知ることができました。また、合唱祭では、人数が欠けていたとしても、B組はとても大きな声で歌っていたと思いました。良かったなと思いました。

今年の文化祭の中で私は合唱祭が一番心に残っている。今までの中で一番学年のまとまりがあったと感じた。8Bのクラス合唱では泣いた教生もいた。これらのことを含めて今年の文化祭では合唱祭がとても印象に残った。

合唱祭のクラス・学年合唱ではみんなで1つの音楽を創りあげることができてとても良かった。ステージの上で自分のできる精一杯を出しきることができて歌うことを楽しめて良かった。

私は、7年生の学P部門別発表が心に残りました。7年生は私達と同じような部門で学Pをしているので、私達と同じような問題を抱える可能性があります。その子たちにアドバイスできたし、先輩の話は参考になるものばかりでした。あんな先輩になりたいです。

8年C組

今年は8年生としてなので7年生のお手本になるような行動をし、9年生のサポートをしなくてはならなかったのが大変だった。来年は7、8年をまとめられるようにがんばりたい。

僕は写真をとって、放送しただけであんまり仕事がなかった。でも、エンディングを作る手伝いとか、もっとできることがあったと思うから、次はできる仕事を見つけて進んで仕事したいです。

8年の学Pは、最初ばたばたしてたけど、最終的には上手くいったので良かったです。合唱祭は、8年の中では8Cが一番良かったと思います。楽しい文化祭でした！

文化祭では指揮をさせて頂きました。先生からは良いと言っていただきましたが、個人的

にはまだまだ未熟だと思います。出来たら、来年もクラス合唱の指揮をして、皆さんにバージョンアップした姿を見せたいです！

僕は青組で応援賞もとれたし、競技も楽しいものが多かったが、一つだけ青組にとっておもしろくない競技があった。色別対抗リレーだ。1走目からアンカーまでずっと最下位だった。来年は、走る人数を減らしてほしい。

僕たち青組は、W優勝はできなかったけれど応援の部では、優勝することができて、うれしかったです。また、色別対抗リレーではおしくも3位という結果になってしまったが、リレーのときみんなが一生懸命応援していて、とても、感動しました。9年生の時は、みんなで、W優勝したいです。

今年の文化祭は、去年とくらべてとても忙しかった。まず僕は美術委員だったので、文化祭のモザイクアートを学Pの発表の準備と同じ時間にやらないといけませんでした。忙しかったけど楽しかったです。

文化祭の合唱祭では、笑顔で大きな声で歌いました。クラス合唱の「結」では合唱中ずっと指揮者と目を合わせていました。自分のクラスの合唱は他のクラスより少し良いのではと思いました。

文化祭で発表するための準備期間が短く、やれることが限られていました。しかし、文化祭が近づくにつれて皆が緊張感を持って取り組んでいて、良い文化祭になりました。最高の思い出になりました。

僕は体育祭で、監察として仕事をしていましたが、一つ分かったことがあります。監察は、反則を見つけるのではなく、させないようにするということです。これからも他者に貢献していきたいと思いました。

今回の文化祭で、計画的に物事の進め方を学びました。発表の時には予想していたよりも良いペースで進められ、みんな楽しそうにしていた。

僕は文化祭実行委員としていろいろな仕事をしてみて、テーマ幕「S p i r i t」などの物を作って見て、自分的にはいい物が作れたなあと思いました。来年も文化祭実行委員になって今年よりもいい物を作りたいです。

文化祭で演劇を見て、9年生はすごいな～と思いました。声の大きさなどがすごかったからです。来年は、僕たちが演劇をする番なので今年の9年生みたいになれるよう頑張りたいです。

僕は体育祭では応援団になってダンスを教えるのに頑張りました。でも自分でも覚えるのに精一杯で、あまり上手に教えられませんでした。それでも仲間との協力もあって見事最優秀応援賞をとることができました！

今回の文化祭では、文化祭実行委員になりました。文化祭を計画する側の大変さを実感させられました。実行委員で学んだ計画力を学Pにも生かされたいと思います。次は、文化祭全体を仕切りたいです。

今年の文化祭で技術部放送部門は、今まで作成した動画を流したり、文化祭の様子を撮影したりしました。しかし、準備不足で、当日、とても忙しかったです。これからは、きちんと備えて当日に臨みたいです。

私はオープニング作成に携わりました。動画を流しているとき、みんなが笑っていたのでとても嬉しかったです。今年は9年生頼りになってしまったので、来年は自分達で最高の文化祭を創り上げたいです。

今回の体育祭では、協力性と、計画性について深く学びました。とても、まとめるのってむずかしいなと思いました。体育祭実行委員内でしっかり話すことが大切であることが分かりました。次もがんばりたいです。

8年学Pの発表は、実行委員の準備不足もあり、中途半端な形で終わってしまいました。全体としても各部門としても課題はたくさん残っているので、未来創作の集大成に向けて頑張りたいです。

学うたは合唱祭が初めての発表だった。今までで一番、声が出ていて良いものになったと思う。改善すべき点はいくつかあったのだが、学年全員で歌うことができ、とても楽しかった。

学Pで「和食」、「米」の発表をしました。しっかりと構成も考えていたのですが、機械トラブルがあり、時間が少なくなってしまうました。でも伝えたい事を伝えられることができて良かったです。残りの学Pもしっかりと取り組んでいきたいです。

私は、体育祭が楽しかったです。応援賞を取れて嬉しかったです。来年はW優勝したいです。

今回の合唱祭では、学年の伴奏者になりました。合唱のサポートをすることは、頭をフル

回転させなければならなかったもので、忙しかったです。でも、合唱と演奏があった時はとても楽しくて、伴奏者になれて光栄だと感じました。

今回の体育祭で、私は実行委員にならせていただきました。初めての実行委員で、わからないことだらけでしたが、友だちや先輩に聞きながら、何とかやりきりました。とても良い経験になったと思います。

私は、体育祭で応援をがんばりました。9年生の応援団の人たちの「応援で優勝したい」という気持ちが伝わってきて、去年よりがんばれました。大人数で団結するのって素敵だととても感じました。

今年の体育祭では、応援賞を取ることができました。青組で力を合わせて踊れたかなと思います。とても盛り上がっていて良かったです。来年も楽しい体育祭になるようにしたいです。

文化祭の学P発表では、参加者にストレス発散方法の体験をしてもらいました。その後のゴミ処理が、2回目の発表が始まるギリギリまでかかったのもう少し計画を練れば良かったなと思いました。来年は計画的に行えるといいです。

私は、今年の合唱祭で初めて指揮者を経験しました。8年生が歌った歌はとても難しく、指揮者はその歌をつくりあげていく上でとても重要な役割なので、緊張しました。本番では素晴らしい歌を届けられたので良かったです。

今回の合唱祭では、クラス合唱の音楽監督を務めました。あまり練習を組めなかったにも関わらず、本番は素晴らしい合唱をつくってくれました。8Cのみんなには本当に感謝しかないです。ありがとうございました！！

私は今回の文化祭で、学P実行委員の一員として、学Pのあり方を再度考えることができました。当日は多少のトラブルはありましたが、実行委員の懸命な協力により、無事に文化祭を終わらせることができました。

私は文化祭で部活の仕事がありました。文化祭前は、体育祭と日にちが近く部活動がなかったもので、7年生にギリギリにしか指示できませんでした。もっと余裕を持って行動したいです。

文化祭では学Pの発表をしました。今まで調べたことや校外学習で学んだことを生かし、発表できたのでよかったです。これをきっかけに、舞台を見る人が増えるといいです。また舞台がA Iに乗っ取らないようになってほしいと思います。

合唱祭に向けて合唱練習をしていると、「ここの拍はこんなじゃない？」「もっとこうしたいな。」とたくさんの提案がありました。こうやってみんなで作った合唱は本当に楽しく、みんなで作る素晴らしさを感じました。